

ムリやムダはなかったか県民の理解は得られたか

# 平成20年度決算特別委員会

## 質疑応答

一部抜粋で掲載しています。  
詳しくは県議会ホームページで  
ご確認ください。



### 部局別審査

#### 土木港湾局

◎港湾特別整備事業費特別会計の収支見通しについて

#### 商工労働局

◎観光振興事業の中国5県連携事業について

#### 県警本部

◎薬物対策の取り組みについて

### 総括審査

◎中山間地域における医師不足について

県における現状と成果について、またその現状や成果を踏まえ、今後の課題をどのようにとらえられているのか、お伺いいたします。

答弁者：健康福祉局長

医療体制を確保していくためには、まず医師の確保が重要で、即効性のある短期的な対策と長期的対策がある。

今後は、県内での地域医療を担う医師を継続的に育成していくための仕組みづくりについても積極的に取り組んでいく必要があると考えております。

◎医師確保施策の今後の展開について

先進地域（長崎県）の取り組みの状況を踏まえ、今後、中山間地域の医師確保に向けてどのように施策を展開されるのか、基本的な考え方を伺いいたします。

答弁者：健康福祉局長

中山間地域などで中長期的に医師を安定的に確保していくためには、本県全体で地域医療を志す医師を確保する仕組みを整備いたしまして、医師にとって将来性があり魅力のある診療環境の確保、あるいは地域を挙げた医師の確保と定着を図る取り組みが必要であると考えております。

さらに、医師のモチベーションを維持するために、適切な指導医のもとでの研修機会の確保や地域医療の経験を生かしたやりがいのある進路の提供など、県内で地域医療を担う医師を継続的に育成していくための仕組みについて、引き続き検討してまいります。

◎林業の構造改革の展望と林道等路網整備の方向性について

答弁者：農林水産局長

森林の恩恵を将来にわたって持続的に享受するためには、適正な森林の整備保全を実施することが重要であるが、今後の展望とその推進に不可欠な林道等路網整備の方向性について、どのようなお考えか、お伺いいたします。

◎緑資源幹線林道事業について

緑資源幹線林道の整備に当たっては事業効率の検証などを十分行うとともに、事業決定に際しては、どのような検討を行ってきたのかについても公開する必要があると考えております。今後の見通しについての見聞を伺いいたします。

答弁者：農林水産局長

緑資源幹線林道の整備につきましては、地方公共団体が事業実施主体となる国庫補助事業に移行されましたが、関係3市2町からは、県において継続実施するよう強い要望を受けているところでございます。一方、その対応につきましては、本県の厳しい財政状況も踏まえ、検討していかねばならないと考えております。

## 委員会活動報告 | 平成20年5月～平成21年4月

### 常任委員会 | 生活福祉保健委員会

生活福祉委員会は危機管理、福祉、医療、自然環境等について議会開会中と閉会中は毎月1回開催され、調査をしています。視察は年に2回程度行われており、先進県や地域、施設等に赴き現状や問題点等を聴取し、県政に反映させています。



廃FRPの再利用に取り組んでいる企業の視察



少子、子育て対策の進んでいる宮崎県への視察

### 特別委員会 | 拠点機能・地域づくり対策特別委員会

特別委員会は常任委員会の調査事件の中で重要事件をクローズアップし2年間にわたり審査をしています。この特別委員会では都市機能、中枢性や将来の道州制に向けた地域づくりや過疎対策等を調査しました。



民間の経営手法を活用した新たなコンテナターミナルの整備・運用についての視察



高速2号線府中ICの工事の視察

## 平成21年度は以下に任命されました。

- 常任委員会 生活福祉保健委員会
- 特別委員会 次世代活力強化対策特別委員会 副委員長